

こんな患者様におすすめです

磨くときに力を入れがちな方

歯肉退縮が気になる方

知覚過敏が気になる方



使い方

ハンドルアラーム部より下を持って、音が鳴らないよう力を抜いて磨いてください。



- ペングリップがおすすめです。
- 歯ブラシの毛先が開かない程度の軽い力で、小刻みに動かしましょう。

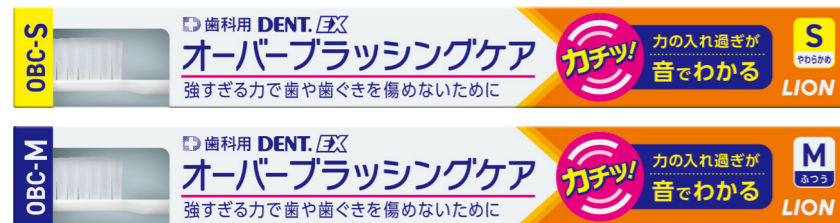
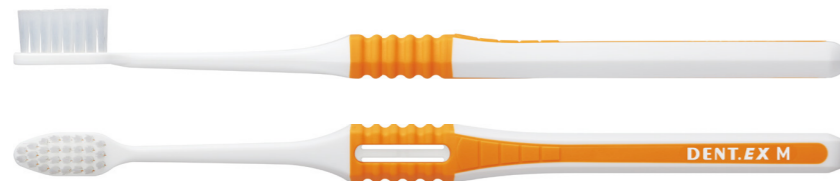
注意点

アラーム部やアラーム部より先を持たない。カチッと音が鳴った、歯ブラシがしなった状態のままで磨かない。



音が鳴りません。

音がなったら力を抜いて、しなりを戻して磨いてください。



DENT.EX オーバーブラッシングケア

商品名	歯ブラシ全長 (mm)	ヘッドの大きさと植毛配列 (実物大)	用毛		内装入数	メーカー希望 患者様向け価格/個
			長さ(mm)	太さ(mm)		
DENT.EX オーバーブラッシングケア S	185		9.3	0.14	12個 (1色×12個)	300円
DENT.EX オーバーブラッシングケア M			9.3	0.19		

※色はオレンジのみ ※価格には、消費税は含まれておりません。



DENT.EX 強すぎる力で歯や歯ぐきを傷めないために
オーバーブラッシングケア

“カチツ!”と音でお知らせ。
オーバーブラッシングの
改善をサポート。



商品説明動画は
こちら





患者様の磨き方が改善されない。
癖が抜けない。
教えてもその場限り。

TBIの時間が足りない。

磨き方を上手く説明できない。

力の入れすぎを、音でお知らせする歯ブラシです。

歯みがき時の力の入れすぎを、しなるハンドルと“音”で適切なブラッシング圧へ導きます。先端厚2.6mmの超薄型ヘッドで、最後臼歯部まで無理なく楽に毛先が届き、歯垢を落とします。オーバーブラッシングの改善におすすめです。



オーバーブラッシングの改善指導、悩んでいませんか？

オーバーブラッシングの患者様に対するTBI方法

(上位5項目)

患者様の口腔内を術者磨きで実感してもらい指導する **87.2%**

患者様に歯ブラシを持たせて指導する **77.5%**

口頭でアドバイスする **53.1%**

顎模型などを使ってブラッシングの仕方を見せる **35.0%**

その他 **2.3%**

オーバーブラッシングの患者様に対するTBI時の注意点

(上位5項目)

歯ブラシへのちから加減 **96.5%**

歯ブラシの動かし方 **88.9%**

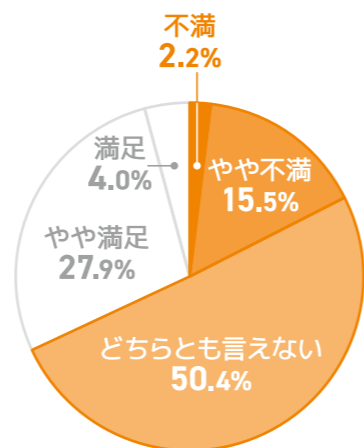
歯ブラシの持ち方 **83.2%**

歯ブラシの当て方 **82.3%**

歯ブラシの選び方 **58.9%**

自分のオーバーブラッシング改善指導内容に対する満足度

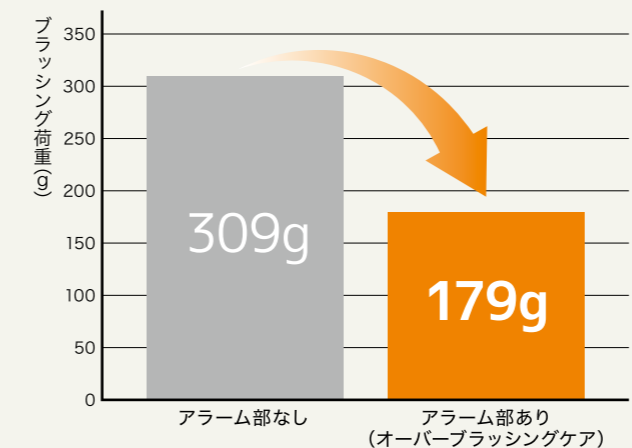
約**68%**の方が満足されていない



しなるハンドルが力を調整

磨く力が強すぎる人も、力の入れすぎが音で分かり、適切なブラッシング圧に導きます。

●使用テストによるブラッシング圧測定結果(N=7 平均)



ヘッド部: オーバーブラッシングケアと同一 ※ライオン調べ

超薄型ヘッドが奥まで届く

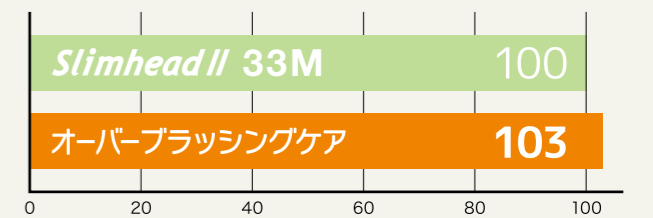
先端厚2.6mmの超薄型ヘッドで、最後臼歯部まで無理なく楽に毛先が届きます。

2.6mm



ラウンド毛でプラークもしっかりケア

●歯垢除去力の比較



※Slimhead II 33Mを100とした場合の指数 モデル歯垢(プラーク)除去力評価(上顎第一大臼歯の全体) 荷重:200g ※ライオン調べ

ライオン歯科材 歯科衛生士からのワンポイントアドバイス

オーバーブラッシングになってしまう患者様の中には、力を入れれば早くプラークが落とせると思われている方も多くいます。そのような患者様には、①「歯ブラシで一番汚れが落とせる部分は毛先であること」②「毛先を上手く使うためには適切な力でブラッシングすることが重要であること」を伝え、ブラッシング圧を改善するようにお話しください。

